



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース

## — 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

「介護ウェーブ推進ニュース」200号 に向けて 各地の取り組みをお寄せください!

### 東信「元気倶楽部」まゆにて ピーチャリ・フーチャリ1日目 平和な社会をアピールして豊かな介護を実現しよう! (長野)

稲里の松木さんの提案で、各施設の利用者さんに「平和の千人針」をひまわり色で作って頂きました。玉どめにこだわって大事に作って下さった方も。白地に黄色なので写真では目立たずごめんなさい。右の写真は上伊那医療生協の組合員さんで、ここでも地域の皆さんの介護と平和への思いがありました。



はびひろの里では、フーチャリ(※)に先立ち、近くの介護施設へ宣伝と署名のお願いに行き、また、フーチャリ当日にも温泉施設で署名用紙を渡すなど、アイデアと勢いがありますね。

ある日、あずみの里のできごと。6月中に1人25筆取り組むことを決めました。その3日後、右の写真の方が「60筆とりました」と事務室へ。「うそこけ」と・・・。その方の手にはしっかりと握られた署名用紙

がありました。「どこで取ったの?」「テニスの仲間に」と一言。素早い動きに驚かせながらも感激しました。身内に留まらない取り組みが、数々の場で行われていくと、やがて大きな取り組みと変化していく明るい日差しが差し込んできたできごとでした。

(長野県民医連 介護ウェーブ推進ニュース No.1 より)



※「フーチャリ」とは、ピーチャリの介護版として、イメージキャラクターのフーちゃんの名前にちなんだ取り組み



## 介護保険改定と影響についてたたかいと対応の視点から学びました 大阪民医連ケアマネ研修会に15法人46名のケアマネが参加（大阪）

6月20日（土）「介護報酬・認定の改定と居宅介護支援事業所」というテーマで全日本民医連介護福祉部の齋藤稔氏を迎え09年度はじめのケアマネケアマネ研修会をおこない、46名のケアマネが参加しました。講師の齋藤稔氏（全日本民医連介護・福祉部員）は、09年介護報酬改定・新認定制度をめぐる動き・法的整備をめぐる動向・介護ウェーブ2009について、大阪民医連の自治体への運動の取り組みや新認定問題でのたたかいや法的整備のポイント、介護ウェーブの運動の存在意義など具体的なとりくみも紹介しながらわかりやすく講演していただきました。講義の後、質疑応答や特定事業所加算Ⅰを算定している事業所や認定審査会の委員や認定調査員をされている方の報告がされました。研修会に参加された方からは、皆がひとつになり制度を変えていかなければいけないということが勉強になりました。利用者さんが安心して生活していけるような運動に参加していきたいと思います。講演をお聞きしていて時間が経過するとともに介護保険給付抑制の推進に頭に来ます。何のために、誰のためにはじまった制度なのか！社会全体で高齢者を支えていこうとはじまった制度ではなかったのかと思います。などの感想が寄せられました。（2009.06.22 大阪民医連介護福祉ニュース No.5 より）



## 09介護報酬改定・要介護認定制度・事業整備に関するたたかいと対応交流会を受けて伝達学習会 法人介護事業責任者会議に18法人35名が参加（大阪）



5月に開催された全日本民医連 09 介護報酬改定・要介護認定・事業整備に関するたたかいと対応交流会をうけて、6月23日（火）に「法人介護事業責任者会議」をおこない、18法人35名が参加しました。大阪民医連介護福祉委員会奥委員のあいさつのあと、「交流会基調報告」「要介護認定制度 2009 ハンドブックのポイント」「法的整備に対する基本的視点と取り組みの留意点」「大阪の集団指導等の状況と大阪民医連の方針案」について報告がされ、事業整備・法令遵守のことなどで質疑応答をおこないました。その他西成医療生協より病・診連携および短時間リハビリの取り組みやよどがわ保健生協のヘルパー事業所の特定事業所加算算定の取り組みが報告されました。（2009.06.23 大阪民医連介護福祉ニュース No.6 より）



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp